

令和6年度 シラバス

| | | | | | | | |
|-----|---|-----|-------------|----|------|----------|-------|
| 教科 | 国語 | 科目 | 古典探究 | 学年 | 第3学年 | 学科 種類 | 普通科文系 |
| 単位数 | 3単位 | 教科書 | 高等学校 標準古典探究 | | | | |
| 副教材 | 精選古典探究学習課題集（第一学習社）、解析古典文法〔三訂版〕（桐原書店） 必携 新明説漢文（尚文出版）、重要古文単語315〔三訂版〕 | | | | | | |

| | |
|------|--|
| 学習目標 | <p>1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、古典に対する理解を深めることができる。</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> |
|------|--|

| | |
|-----------|--|
| キャリア教育の視点 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養います。 |
|-----------|--|

| | | 学習計画及び内容 | | 考査 |
|-------------|-----|----------|---|-------|
| 1 学 期 | 4月 | 評論(一) | 古文の評論を読むことを通じて、古典文法や古文単語の知識を活用して筆者の意見を読み取る方法に習熟します。 漢文の故事・寓話の読解を通して、訓読の方法を確認します。 古文の随筆を読解して、作者のものの見方や捉え方について理解します。 漢詩の鑑賞を通して、古代中国の詩人たちがどのように周囲の景物を捉えていたか把握します。 | 中間考査 |
| | 5月 | 逸話 | | |
| | 6月 | 随筆(三) | | 期末考査 |
| | 7月 | 漢詩の鑑賞 | | |
| 2 学 期 | 8月 | 説話(二) | 古文の説話を読む活動を通して、古典文法に対する理解を深めます。 漢文の諸家の思想を読み、現代に通ずる観念について学習します。 古文の評論を読んで、現代人にも通じる物事の捉え方を学ぶとともに、古典語彙の拡張を図ります。 古文の物語を文法事項や単語に留意して読み、読解力を伸ばします。 | 中間考査 |
| | 9月 | 諸家の文章 | | |
| | 10月 | 評論(二) | | 期末考査 |
| | 11月 | 物語(四) | | |
| | 12月 | | | |
| 3 学 期 | 1月 | 物語(六) | 登場人物やその身分が多岐にわたる古文の物語を読解し、人物関係や内容を把握する力を伸ばします。 『史記』の学習を通して、人間の在り方の根源について理解を深めます。 | 学年末考査 |
| | 2月 | 史記の群像 | | |
| | 3月 | | | |

| | |
|-------|--|
| 学習の方法 | 週3時間の授業では、教科書・学習課題ノートを中心にした学習を行います。文章を丁寧に読み、語彙を増やしたり自分の考えを深めたりします。また、自分自身で書いたり発表したりしたものを、グループやクラス内で相互評価し、より良い表現を目指します。 |
|-------|--|

| | |
|-------|---|
| 評価の仕方 | 評価の観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）に即して、定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題への取組、提出物の状況、授業に取り組む姿勢などで評価します。 |
|-------|---|

| | |
|----|--|
| 備考 | |
|----|--|